

『この男、優良物件につき』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	『この男、優良物件につき』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『この男、優良物件につき』を読んだことのある10代～50代の男女38名
調査期間	2025年11月12日～2025年11月13日 2025年11月25日 2025年12月11日 2025年12月25日 2026年1月10日 2026年1月25日 2026年2月25日 2026年3月25日 2026年4月25日 2026年5月25日 2026年6月15日 2026年7月15日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/konootokoyuryoubukkennituki/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『この男、優良物件につき』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	1人
20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	2人
30代女性	1人
40代男性	7人

40代女性	2人
50代男性	25人
50代女性	0人

Q2:『この男、優良物件につき』の感想を教えてください。

『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』1巻	愛する人と結婚し、幸せな生活を送っていたところに、突然乗り込んできた義妹が一時的に一緒に住むことになり不安を感じていたところ、その懸念は当たり、仲が良くないことを理解してくれていた夫は義妹にデレデレするだけでなく、夫婦の寝室で浮気していたという事実、怒りと悲しみが伝わってくるようでした。欲しいもののためには手段を選ばず、本来の裏の顔を隠して、可愛い子のフリをする彼女にイラッとききました。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』1巻	義妹である恵梨香の存在に翻弄される梓が可哀想で仕方ありません。人のものを欲しがるといえる女性というのは一定数いると聞いていますがそれがまさに恵梨香ですね。夫の宗吾に色目を使っていることバリバリで本当に厄介な感じが作画から匂い立ってきますね。梓が恵梨香の言動に内心嫌な感情を露わにしていることが読み手の気持ちとシンクロしていくのでより物語が面白く感じられます。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』1巻	これは防ぎようがないですね。宗吾からすれば、梓は義妹。義妹と同居なんて普通は嫌がりそうなものですが、その宗吾は協力的なんです。梓に断れるわけがありません。どう抗っても、同居に持ち込まれていたと思います。そして自分の留守中に宗吾は不倫しちゃっているんですから、どうしようもありません。酷い義妹と夫を持ったものだと同情してしまいました。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』2巻	恵梨香の凶々しい態度が本当に腹立たしいですね。夫の宗吾のことをベッドに引き込んで、その場面を梓に見つけたのにも関わらず太々しい態度を取ってくるのが本当にムカムカしてきます。怒った梓が恵梨香を追いつくようですが、全く悪びれる感じもなく梓のことを馬鹿にした態度をとってくるのでより恵梨香に対しての恨みが湧いてくること間違いなしです。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』2巻	この作品のヒールは間違いなく恵梨香ですね。梓にとっての天敵と言ってもいいでしょう。夫の宗吾のことを寝取ろうとしてしまう性格の悪い義妹なのですが彼女がいることによって物語が面白おかしくなっていることは確かです。梓が彼女に翻弄されればされるほど梓のうちに秘めた感情が作中見えてくるので俄然目が離せませんしより梓にも興味が湧いてきます。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』2巻	恵梨香が想像以上にとんでもない女性で驚きました。巻の流れ的に、宗吾を寝取るんだろうとは予想していました。とはいえ、流石に梓の目を盗んで距離を詰めていくだろうと思っていたんです。まさかここまでストレートに寝取るとは。タイミング次第では現場を見られた可能性もあるのに、全く気にしていないんでしょうね。モンスター過ぎて衝撃を受けました。気になったのは飲み会の後です。状況的に、課長の七瀬と関係を持ってもおかしくありません。一体昨晚はどうなったのか、注目したいです。

『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』3巻	本当に宗吾はどうしようもない夫ですね。梓の職場にまで現れて離婚したいことを打ち明けるなんてどうかしています。でもそれだけ恵梨香の誘いがきつかったことは伺えるので宗吾だけを悪者にはできない感じがまた面白いです。全ての元凶は完全に義妹なので、こんな義妹と関係を持ってしまった梓の不運さもある種めっちゃくちゃ面白いです。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』3巻	義妹のせいで気苦労が多い梓なのですが、そんな彼女にも味方と言うべき人が現れる展開があるのでそこがせめてもの救いです。七瀬課長は本当にイケメンで性格はめっちゃくちゃ優しいので梓が段々と彼に心を開いていく姿はとても興味深いです。梓が会社で七瀬課長を見てドキドキしている姿などなんだか見ていて可愛いので目が離せません。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』3巻	恵梨香の影響力が恐ろしすぎました。宗吾が不倫したのは仕方ないかというか、あり得ることだとは思いますが。可愛い女性からアプローチされれば、魔が差してしまう男性もいるのは事実ですから。しかし宗吾の場合、そういうレベルではありませんでした。まるで恵梨香に洗脳されてしまったかのよう。短期間でここまで宗吾を変えてしまうなんてと衝撃を受けました。気がかりなのは恵梨香です。恵梨香が宗吾を欲しがったのは、梓に嫌がらせをしたいという気持ちが根底にあったから。そして次なるターゲットは七瀬に移りました。七瀬が宗吾の二の舞にならないか、心配です。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』4巻	恵梨香が七瀬課長の部屋に突然訪問してくる展開があるのですがそれが本当に面白いです。七瀬課長のイケメン振りにすぐに恋に落ちてしまう恵梨香の心変わりが本当に笑えます。梓どうこうではなく完全に七瀬課長の虜みたい目に目がハートになっている恵梨香がちょっと可愛く見えました。でもこの出会いがまた恵梨香の気持ちに火をつけてしまうのでより物語が面白く感じられること間違いなしです。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』4巻	本当に恵梨香は梓のことが気になって仕方がないのでしょうか。梓の男を奪いたいと言うよりも梓を困らせたいが勝っているようにも見えるのでその部分がなんだかとても面白いです。作中、執拗にぶりっ子な態度をとって七瀬課長を誘おうとしている恵梨香が滑稽に見えてくるのでたまりません。七瀬課長がそれを見ても全然靡かないもの爽快ですね。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』4巻	今回注目してほしいのは、七瀬が恵梨香を冷たくあしらうシーンです。恵梨香がどんな非常識なことをしても、可愛い子ぶれば男性は恵梨香に靡いてきました。これまで付き合ってきた彼氏はおろか、結婚して夫になった宗吾までもが。それだけに、梓は強い不安を覚えます。七瀬は梓の味方をしてくれていますが、また恵梨香に狂わされるのではと。しかし七瀬はブレません。恵梨香に靡くどころか、冷たくあしらいます。想定外の対応を七瀬にとられ、啞然とする恵梨香の様子は見逃せません。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』5巻	梓1人で恵梨香と宗吾との話し合いに臨んでいたとしたら、これまでのように煮え湯を飲ませられていた可能性が高そうだったので、七瀬課長が同席してしっかり口を出して証拠まで提示してくれたおかげで恵梨香の思うツボにならなかったどころか、逆に慰謝料をもらうこともできて、心からホッとしました。梓と七瀬課長の関係が進みそうな雰囲気もあり、続きが楽しみです。

『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』5巻	夫を奪われるというだけでも最悪なのに、更にはお金まで巻き上げようというのですか。とにかく最低すぎる女ですね。もちろん日頃の主人公を見ていればそんなことするわけないとわかるでしょうが、それで裁判に勝てるかというと微妙なところですよ。録音データがあつてよかった。やっぱり七瀬、頼もしい。そして同居生活に。ようやく幸せが訪れるのでしょうか。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』5巻	七瀬が最高過ぎました。あれだけ、証拠だ証拠だと恵梨香は騒ぎ立てていたのです。それだけに、完璧な証拠を恵梨香に突き付けた瞬間はスカッとしました。気がかりなのは会社の噂です。噂になるのは仕方ないとして、その方向性がおかしいんですね。宗吾の土下座だけで、DVの噂まで広がるとは思えません。ここでも恵梨香が一枚噛んでいるのではと疑念を抱きました。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』6巻	梓との関係を伝えたことは、七瀬のファインプレーでした。同じ職場で働いているのですから、隠そうとしてもいずれバレてしまいます。バレてから事情を伝えたら、このように信じてもらえなかったでしょう。あえて自ら伝えることで噂が出回らないように出来ましたし、お見事でした。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』6巻	気がかりなのは恵梨香です。宗吾を寝取ったのは、宗吾を気に入ったからでなく梓に意地悪をしたかったから。そんな恵梨香が幸せそうに過ごす梓達を見て、放置しておくとは思えられません。一体どんな手を使ってくるのか注目したいです。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』7巻	七瀬の恵梨香への対応が痛快でした。これまでの流れから七瀬は恵梨香に靡かないだろうとは思っていたものの、ここまで言うてくれるとは。衝撃で呆然としている恵梨香の様子に、スッキリした気分になりました。
『この男、優良物件につき ～クレクレ義妹が私のすべてを奪ってきます～』7巻	宗吾の方も面白いことになっていますね。梓と恵梨香とでは中身が雲泥の差だということに気づいてくれました。今後、宗吾がどのような行動をとるのか注目したいです。
『この男、優良物件につき』8巻	宗吾の厚顔無恥さには驚きました。離婚の原因を作ったのは自分だということを、全く自覚していないのではないでしょうか。梓の気持ちを無視した宗吾の行動には嫌悪感を覚えました。
『この男、優良物件につき』8巻	気になったのは、物陰から梓を見つめる謎の人物の存在です。宗吾の待ち伏せを心配した七瀬と一緒にいたため、何も行動を起こしませんでした。しかし、毎日帰宅時間を合わせられるわけはありません。いつか梓が一人で帰宅する時があるでしょう。その時、待ち伏せしている人物がどのような行動を取るのか注目したいと思います。
『この男、優良物件につき』9巻	朝比奈と七瀬の関係が気になりました。同期ということもあり付き合いは長く、二人の関係は一見すると普通に見えます。しかし、朝比奈の様子には何か違和感がありました。七瀬との関係は表面的に取り繕っているだけのように感じられます。何か裏の思惑があつて、梓に近づこうとしているのかもしれませんが。
『この男、優良物件につき』9巻	七瀬の変化には心が温まる思いがしました。朝比奈が驚いていたように、七瀬に女性を待つイメージはありません。それだけ梓に対する気持ちが強くなっているのでしょう。このまま二人の関係が良い方向に進んでいくといいですね。
『この男、優良物件につき』10巻	朝比奈が何か企んでいるように感じました。一見すると、梓と朝比奈の間に不自然な感じはありません。しかしどうも引っかかるんですね。梓たちが帰る時、含みを持たせるような言い回しをしていたところからも、そういった感じが伺えます。

『この男、優良物件につき』10巻	気がかりなのは七瀬です。梓の受け答えを見る限り、梓は朝比奈に好意を抱いていると感じても不思議ではありません。梓とは今後どのように付き合っていくのか、注目したいです。
『この男、優良物件につき』11巻	梓の様子が非常に心配です。七瀬だけでなく、同僚たちからも心配の声が上がっていました。このまま無理を続けていると、身体を壊しそうで不安です。一方、その原因を作っている朝比奈が気になりました。 そのことを七瀬から指摘されている以上、朝比奈が気づいていないはずがありませんむしろ、故意に七瀬に多くの仕事を押し付けているような素振りさえ見受けられました。いったい何を考えて梓を追い詰めているのか、注目したいと思います。
『この男、優良物件につき』11巻	梓が壊れてしまいそうですね。明らかに、朝比奈の仕事の振り方は確実に意図的です。このまま無理すぎて、体を壊してしまう展開が目に見えます。次の12話で、朝比奈の思惑が判明しそうですし楽しみです。
『この男、優良物件につき』12巻	七瀬のフォローが際立っていたように感じました。おそらく朝比奈は、今回の件で梓を完全に追い詰めるつもりだったのだと思います。一度警戒されてしまえば次の機会はないはずで、まさに勝負をかけていたのでしょう。それを七瀬が覆してみせたのは見事でした。
『この男、優良物件につき』12巻	朝比奈が恵梨香と繋がっていたことには驚かされました。これまでは、七瀬との関係が原因で梓を陥れようとしているのかと思っていましたが、まさか恵梨香が関与していたとは。となると、今回の失敗で簡単に引き下がるとは考えにくいでしょう。次にどのような手を打ってくるのか、今後の展開から目が離せません。
『この男、優良物件につき』13巻	一言で表すならば、朝比奈恐るべしといったところでしょうか。その策略は実に見事なものでした。恵梨香は梓の妹であるため、まさか梓を貶めようとしているなんて思いません。さらに、同僚である朝比奈までもが恵梨香の言葉を認めている以上、真田部長がそれを信じてしまうのも無理はないでしょう。よく練られた策略であり、思わず感心させられました。
『この男、優良物件につき』13巻	朝比奈の動きも気になるところです。広告を担当したのは朝比奈であるにもかかわらず、なぜか梓が担当したかのように周囲へ伝えていました。朝比奈が仕掛けた罠であることは間違いのないだけに、これがどのような意図や仕掛けによるものなのか、今後の展開に注目したいところです。
『この男、優良物件につき』14巻	朝比奈恐るべしと言いたくなる展開でした。事前の根回しがあまりにも完璧で、七瀬たちがどれだけ事情を説明しても、真田部長には朝比奈の言っていた通りだとしか受け取ってもらえません。反論すらも朝比奈の想定内に見えてしまうあたり、その周到さには寒気を覚えました。七瀬は双方の言い分を聞いた上で判断して欲しいと訴えていましたが、これも難しいように感じました。なぜなら、朝比奈だけでなく、恵梨香の証言まで加わっているからです。第三者の言葉が補強として入ってしまった以上、単なる口頭での弁明だけでは信用を覆せそうにありません。状況をひっくり返すには、決定的な物的証拠が必要になってくるのではないのでしょうか。そう考えると、梓たちがこのまま朝比奈に陥れられてしまうのではないかと不安を感じました。
『この男、優良物件につき』14巻	本当に朝比奈の表情が受け入れられないですね。あんなにゲスな表情をしている人間の言い分を聞く、部長も部長です。上司が無能だと大変です。ここまで朝比奈たちにいいようにされていますが、今後どのように今の状況を巻き返すのが気になります。
『この男、優良物件につき』15巻	朝比奈の用意周到さには驚かされました。単に情報をリークするだけでなく、使用するアカウント名にkashiwagiを含めることで、自然と疑いの目が梓へ向くよう仕組んでいたのですから。実際同僚たちは朝比奈の仕組んだ通り梓を疑いにかかっていたし、なかなか手強い相手だなんて感じました。
『この男、優良物件につき』15巻	七瀬の動きが気になります。この口ぶりからすると、炎上事件を仕掛けた犯人が誰であるか、気付いているのではないのでしょうか。となれば、このまま七瀬がやられっぱなしであるとも考えづらく、どのようにやり返すのか注目したいです。
『この男、優良物件につき』16巻	七瀬の手腕には感心させられました。普通に考えれば、恵梨香が自ら朝比奈との関係を認めることはなかったでしょう。しかし七瀬は、巧みにブラフを織り交ぜながら会話を進めることで、恵梨香自身の口から朝比奈と繋がっていることを認めさせます。相手の心理を見抜き、自然な流れで自白へと導く話術は、本当に見事でした。

『この男、優良物件につき』16巻	恵梨香への対応が気になります。七瀬は梓のために、恵梨香を見逃すような発言をしていました。しかし、梓のためを思うなら、恵梨香を辞職させた方が良くはないのでしょうか。とはいえ、この段階で恵梨香を追い詰めすぎれば、黒幕である朝比奈を追及できなくなる恐れもあります。だからこそ、あえてこのような言葉に留めただけで、実際は朝比奈共々破滅に追い込むつもりなのかもしれません。七瀬がどのような決断を下すのか気になりました。
------------------	--

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス